

新規・継続	継続	事業コード 7 - 3 - 1 - ①	事業名 地域福祉の推進				
所管課	健康福祉部		福祉政策課	関連課			
事業目標	社会福祉協議会と市との協働で(仮称)地域福祉支援室を設置、運営するとともに、(仮称)地域福祉コーディネーター専任の職員を配置し、地域コミュニティとの連携を図ります。						
特記事項	団塊の世代活動支援事業						
事業工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	事業費推計(千円)	
	(仮称)地域福祉支援室の設置	運営	運営	運営	運営	政策	25,500
						経常	0
予算額(千円)	5,500	4,750	4,500			合計	25,500
事業実績	地域福祉支援室の設置・運営	地域福祉支援室の運営	地域福祉支援室の運営			/	
決算額(千円)	5,500	4,750	4,500				
具体的(数値)目標	地域福祉情報の収集・提供・発信を行っていきます。また、地域福祉コーディネーター専任の職員の配置により、支援の充実が図られ、地域福祉活動へ参加しやすい地域づくりを支援します。						
達成率	50%	70%	100%			/	
協働の相手方	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 自治・町内会 <input checked="" type="checkbox"/> その他(鎌倉市社会福祉協議会)						
事業履歴備考	予:事業目標・具体的(数値)目標変更						
事業実績(詳細)							
平成21年度	平成21年6月に市社協と協働で設置した地域福祉支援室に専任の職員を配置し、地域福祉を推進するため、地域ケア会議や地域福祉懇談会の開催支援の活動などを行いました。						
平成22年度	主として地域福祉活動に関する情報収集と提供、懇談の場づくりの支援、福祉人材育成の3つのテーマから、小地域を中心としたサロン活動、見守り活動世代間交流・高齢者社会資源情報「ささえあいマップ」の稼働、市社協ホームページとのリンク、民間企業等助成金の申請支援、地区社協、自治・町内会、民生委員児童委員、住民等が地域の課題解決や地域福祉活動充実をめざす懇談の場づくりの支援、在宅高齢者生活支援サービスの担い手発掘と養成などを行いました。						
平成23年度	地域福祉支援室が掲げる3つの活動のテーマのうち、地域における福祉人材の養成・発掘について、在宅高齢者生活支援サポーター養成事業への支援を行いました。 小地域における福祉活動に関する情報収集・提供としては、民間企業等の助成金についての申請支援、サロン活動の視察や活動団体との交流、地区社協概要書の改訂、地区社会福祉協議会が作成する1人暮らし、高齢者世帯に向けた「あんしんカード」の刷新に関わりました。 また、住民が主体となった課題解決や福祉活動の充実をめざす懇談の場づくりの支援については、玉縄地域の地域ケア会議、地域福祉懇談会における平常時からの防災への取り組みや、障害者居宅介護支援を行う事業所が情報、課題の共有、スキルアップを目的とした場づくりを支援しました。						
平成24年度							
平成25年度							